

様式第1（第6条関係）

議会報告会等実施報告書

開催日時	令和8年2月14日（土） 午後1時30分～午後4時10分
開催場所	健康文化センター1F 多目的室
出席議員	15名
参加者数	25名
実施内容	議会報告会 令和7年度大口町議会報告会
	意見交換会 「おおぐちアイデア会議」
要望・提言等	別添のとおり
その他特記事項	

令和8年2月26日

大口町議会議長 齊木 一三 様

上記のとおり報告します。

議会広聴広報常任委員会委員長 酒井 一平

【開催概要】

1. タイトル

令和7年度 大口町議会報告会

2. 実施の目的

認知度の向上及び関心惹起

- ・町民のみなさまに、議会を知り関心をもってもらう
- ・みなさまの声を町政にお届けできるよう力を尽くす

3. 次第

ア. 開会（司会進行）… 酒井一平 議会広聴広報常任委員会委員長

イ. 開会あいさつ… 齊木一三 大口町議会議長

ウ. 議会報告会（30分）

（ア）議会の概要… 酒井一平 議会広聴広報常任委員会委員長

（イ）総務建設常任委員会報告… 宮川基英 総務建設常任委員会委員長

（ウ）文教福祉常任委員会報告… 山崎卓美 文教福祉常任委員会委員長

（エ）議会広聴広報常任委員会報告… 酒井一平 議会広聴広報常任委員会委員長

（オ）お礼の挨拶… 社本與七 大口町議会副議長

《 休憩 》（10分）

エ. 意見交換会（120分）

（ア）題目… 「おおぐちアイデア会議」

（イ）司会… 宮川基英 議会広聴広報常任委員会副委員長

（エ）進行… 酒井一平 議会広聴広報常任委員会委員長

（オ）お礼の挨拶… 社本與七 大口町議会副議長

4. 内容詳細

令和8年2月14日（土）午後1時30分より、大口町健康文化センター1階多目的室において、令和7年度「大口町議会報告会」を開催した。全体としては、25人の町民のみなさまにご参加いただき、議員は15人全員が出席した。

司会は酒井一平が務め、最初に齊木議長が開会あいさつを行った。続いて、議会の概要説明、各委員会からの報告を行った。

約10分間の休憩の後、意見交換会を「おおぐちアイデア会議」と題し、町民の皆様から7つのテーマについてご意見とアイデアを伺った。

テーブル発表内容一覧

テーブルNO. 1 (公園について)	進行役：齊木議員 補佐：社本議員
「背景・問題点」及び「アイデア等」	
<p><b>【背景・問題点】</b>                  現在、町内にある公園は、広場というイメージが強い。多目的で使えるのは良いが、ゴミ、騒音、不良のたまり場などの問題が顕在化し、周辺住民にとって迷惑施設の認識が強い感じである。また、駐車場も十分でないためそれほど多くの利用者はいないように思う。</p> <p><b>【課題解決のアイデア】</b>                  今の多目的な用途から、目的に特化した公園にしたらどうであろうか。                  ①ペットと遊べるドックラン公園                  ②ランバイクの練習ができるランバイク公園                  ③巨大アスレチックが楽しめるジップライン公園                  ④スケボー、BMX、ロッククライミングが楽しめる公園                  ⑤四季の移り変わりが花や木で楽しめる公園                  ⑥障がいを持つ方でも安心して遊べる遊具等がある公園                  また、これらの公園にかかる経費を「ネーミングライツ料」「利用者一部負担」で賄う仕組みを作り運営する、というアイデアが出た。</p>	

テーブルNO. 2 (高齢者の交流について)	進行役：藤田議員 補佐：江幡議員
「背景・問題点」及び「アイデア等」	
<p><b>【背景・問題点】</b>                  通年で通える色々な催しがあるといいのではないかと。高齢者の体力づくり、趣味や食育など、興味はあるが、男性の参加者が少ない。</p> <p><b>【課題解決のアイデア】</b>                  ①高齢者が通いやすい憩いの『こんな施設があったらいいな』を創る                  ②施設はゆったり、ゆっくりをベースに、色々な講座がありいつでも参加                  手習い：絵画や料理、麻雀等通年学べる楽しめる講座                  健康づくり：高齢者に優しい工夫を凝らした器具、吊り輪、タオル等を使った体操教室があり、いつでも誰でも参加できる、など</p>	

テーブルNO. 3 (子どもの遊び場について)	進行役：仙田議員 補佐：まちなねっと大口
「背景・問題点」及び「アイデア等」	
<p><b>【背景・問題点】</b>                  遊び場として利用できるモノ、コトとして、①公園 ②施設 ③イベント等について                  ② 雑草や地面コンディション不良などで利用者がいない                  ② ③ 障がい児が利用できるモノ、コトがない、また保護者の居場所もない</p> <p><b>【課題解決のアイデア】</b>                  ① 防草シートの利用                  ② 利用できる場所 保護者も交流でき、情報を得る場や人と接する機会（健常児・高齢者・一般者など）ができる、既存施設での場所                  ③ イベント（さくらまつり、ふれあいまつり etc）での障がい児の居場所づくり</p>	

<p>テーブル NO. 4 (公共交通機関について)</p>	<p>進行役：山崎議員      補佐：佐名議員</p>
「背景・問題点」及び「アイデア等」	
<p><b>【背景・問題点】</b> 2024年問題等によってコミュニティバスの在り方を再度検討する事態とはなっているが、日本全体で高齢化が加速する中で、大口町はバスが今後も公共交通機関としての役割がもっと必要となる事は間違いない。縮小減便ではなく、利用者が利用したい形にしていく必要があると考える。</p> <p><b>【課題解決のアイデア】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①バスの利用料を無料化してはどうか</li> <li>②バスの本数を全体的に増やしてはどうか</li> <li>③江南厚生病院につなげてはどうか</li> <li>④停留場をふやしてはどうか</li> <li>⑤オンデマンドなど利便性を高めてはどうか</li> </ul>	

<p>テーブル NO. 5 (大口町のイベントについて)</p>	<p>進行役：飯田議員      補佐：丹羽議員</p>
「背景・問題点」及び「アイデア等」	
<p><b>【背景・問題点】</b> 町民対象のイベントはすでに色々ある。 子供達に参加・体験させられるイベントが少なく感じる。</p> <p><b>【課題解決のアイデア】</b> キッズニア大口町バージョン 避難所体験（泊まり有り）ランバイク・マルシェ（大口町の店または作家さん）に出品してもらう 役場南ひろばを活用した大口町版逃走中の開催 外部からの人を集める目的のイベント 自動車関連企業が多いので車のイベント ペット（犬猫）のイベント</p>	

<p>テーブル NO. 6 (図書館とプールについて)</p>	<p>進行役：宮川議員      補佐：大竹議員</p>
「背景・問題点」及び「アイデア等」	
<p><b>【背景・問題点】</b> 図書館は狭く、子ども達の居場所が少ない。エレベーターを上がってすぐに図書館の真ん中にある事もびっくりする。駐車場も危険に感じることもある。 プールは他市町村のような遊具が少なく、入りづらい雰囲気がある。 遊びに来るといよりは泳ぎに来る人専用になってしまう。</p> <p><b>【課題解決のアイデア】</b> カフェなども併設した複合アミューズメント施設にして、誰でも入りやすい図書館にしてほしい。 今のプールは一般の人が利用しづらい。流れるプールや遊具を導入して、子どもが楽しめるプールにしてはどうか。</p>	

テーブルNO. 7 (子どもの遊び場について)	進行役：江口議員 補佐：鈴木議員
「背景・問題点」及び「アイデア等」	
<p><b>【背景・問題点】</b> 余野に公園がありすぎる。子どもの遊び場が各地にない。南地域には多世代が交流できる場所がない。学供で遊びたいが、管理人の居るときいないときがあり、自由に使えない。</p> <p><b>【課題解決のアイデア】</b> 役場南ひろばのような自由な公園を大口町各地に設置してほしい。空き家を活用した子どもの遊び場を作ってはどうか。サッカーやバスケなど、予約など必要が無く遊べる場が欲しい。熱中症対策で屋根付きのグラウンドはどうか。ミストポールを増やしてもいいのではないか。グラウンドに腰掛けなど座れる場が欲しい。</p>	

テーブルNO. 8 (ゴミについて)	進行役：松本議員 補佐：まちなつと大口
「背景・問題点」及び「アイデア等」	
<p><b>【背景・問題点】</b> ごみ集積所では、黄色ネットのかけ方や分別が不十分なことにより回収されないごみ残りカラスや小動物の被害が生じているほか、不法投棄やポイ捨ても見られるなど、地域の環境や景観への影響が課題となっている。</p> <p><b>【課題解決のアイデア】</b> ごみ問題の改善に向け、記名制や防犯カメラによる抑止、外国人労働者を雇用する事業所と連携した分別支援、現在7世帯の署名を必要とする回収ボックスの貸し出しを、より手軽に利用できる見直すなど、仕組みと意識の両面からの対策が挙げられる あわせて、夜間収集による臭気対策や、ごみ削減をゲーム感覚で促す取り組みのほか、将来的には、24時間365日いつでも捨てられるダストシューターのような仕組みを、理想の姿として位置づけることはできないだろうか。</p>	

最後に、社本副議長がお礼を述べ、閉会。  
会場出口でアンケート用紙を回収。

## 5. 当日の会場の様子



議会報告会の様子



意見交換会の様子

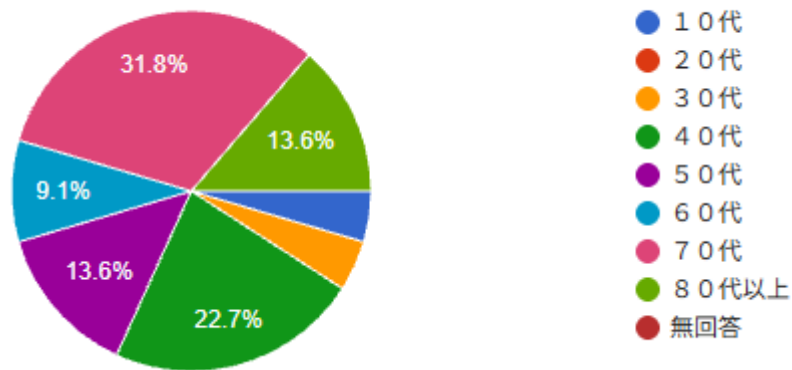
## 6. アンケート結果

参加者にアンケート用紙を配布した結果、22通の協力があった。

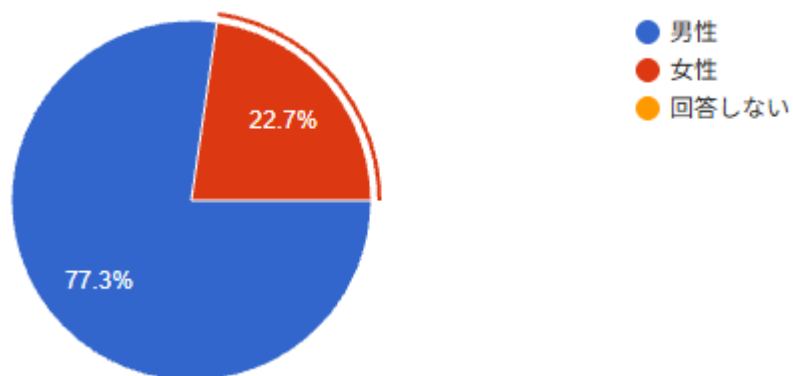
アンケート結果と内容については以下の通りである。

あなたについて教えてください

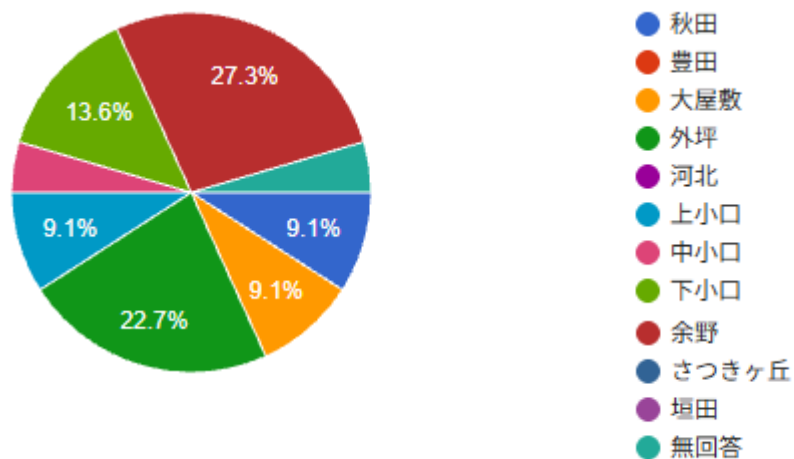
問1. 年齢は



問2. 性別は

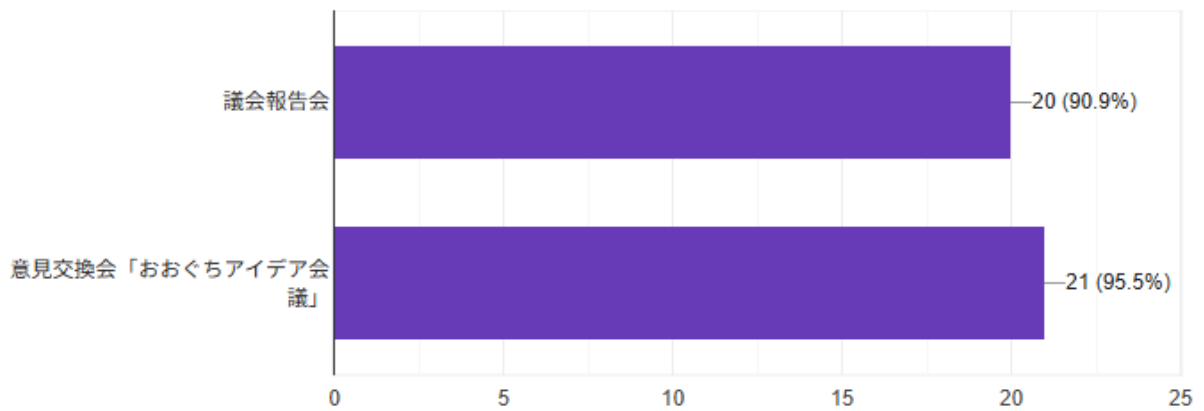


問3. お住まいの地域は

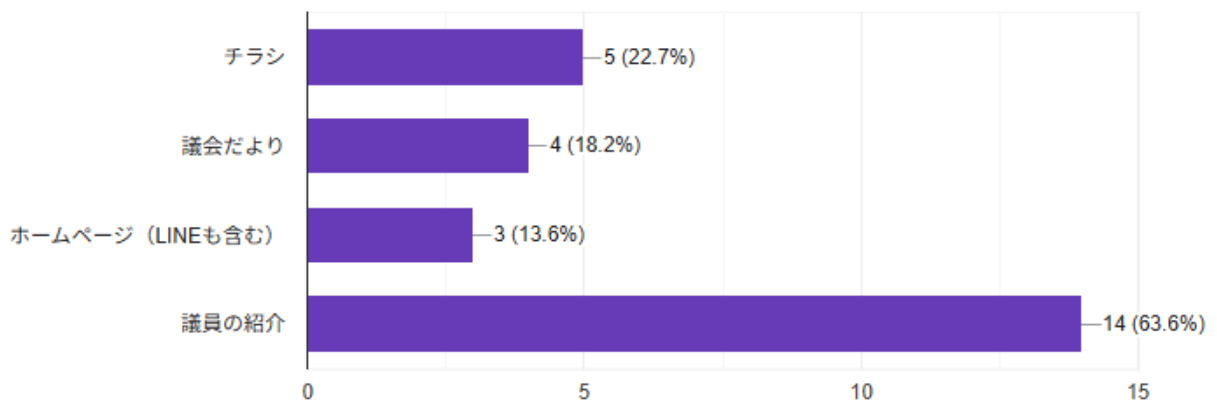


## 議会報告会及び意見交換会について

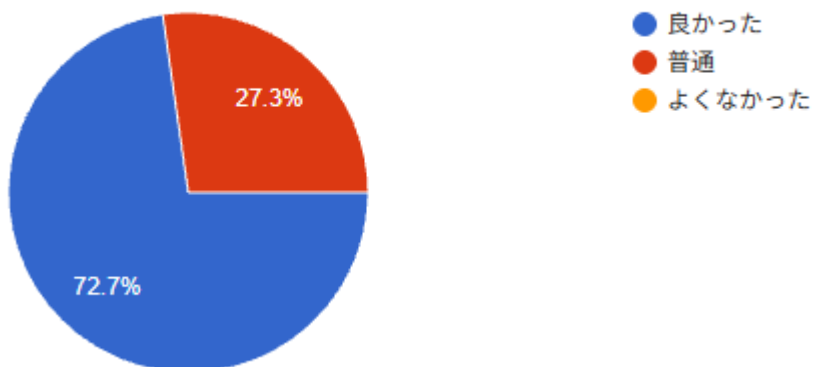
問4. 本日ご参加いただいたのは何でしたか。



問5. 議会報告会及び意見交換会を何で知りましたか。



問6. 議会報告会及び意見交換会の感想をお聞かせください。



問6. で「よくなかった」とお答えの方に、その理由を教えてください。

1	町の教育行政について
2	歴史（大口町の発掘調査）

問7. 今後取り上げて欲しい講座と座談会のテーマがありましたら、お聞かせください。

子ども達主体の講座やテーマがもっと欲しいと思った

空きや利用 児童福祉 協働支援

体験型の防災に関する事 子ども達の成長に関わりそうなもの

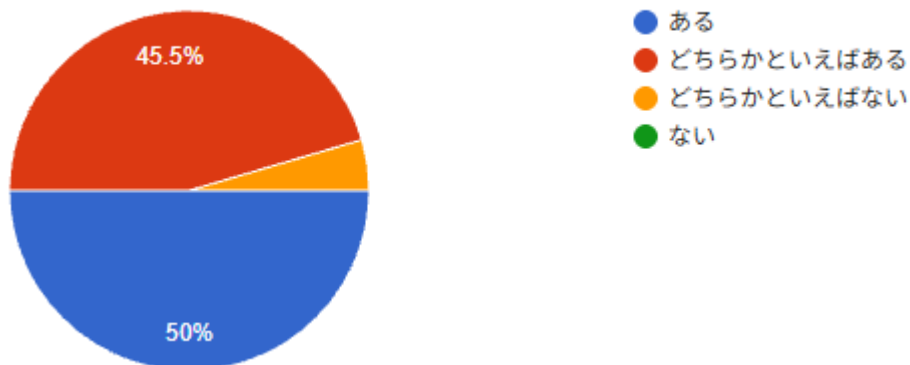
議員定数の問題を取り上げてほしい！

ヨシヅヤの跡地がどうなるか

年間通して生涯学習を作ってほしい

#### 大口町議会について

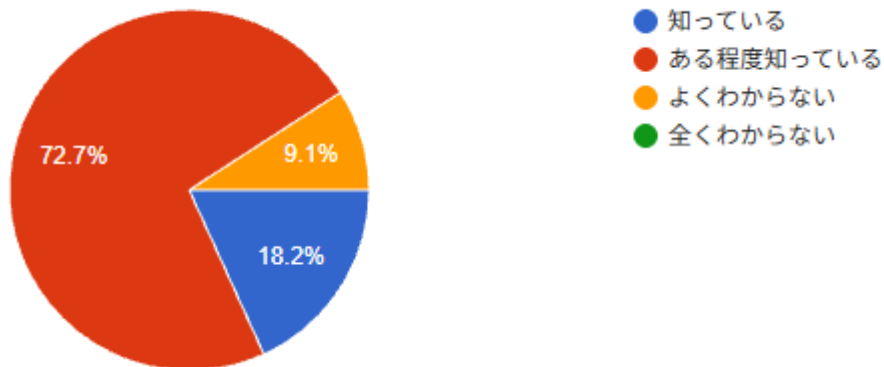
問8. あなたは町議会に関心がありますか。



ないの理由

回答無し

問9. 議会（議員）が何をしているのか、ご存知ですか。



問10. 議会（議員）に求めることは何ですか。

町民のやりたいことを支援してほしい

大口町をよりよい町になるように、子ども達が大人になっても住み続けたいと思えるようになってほしいです！

県道の東西の道路が悪い

本当に町民の為になるか、を常に判断基準としてください。

町民の声に耳を傾ける姿勢

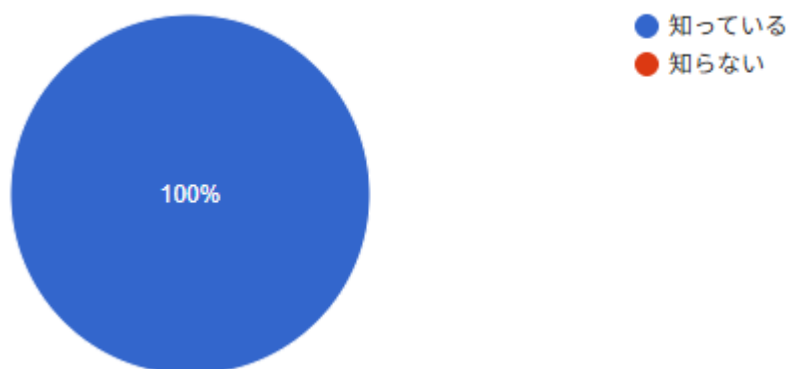
問題意識の高さ

今まで通り町民の代表（代弁者）として頑張してほしい

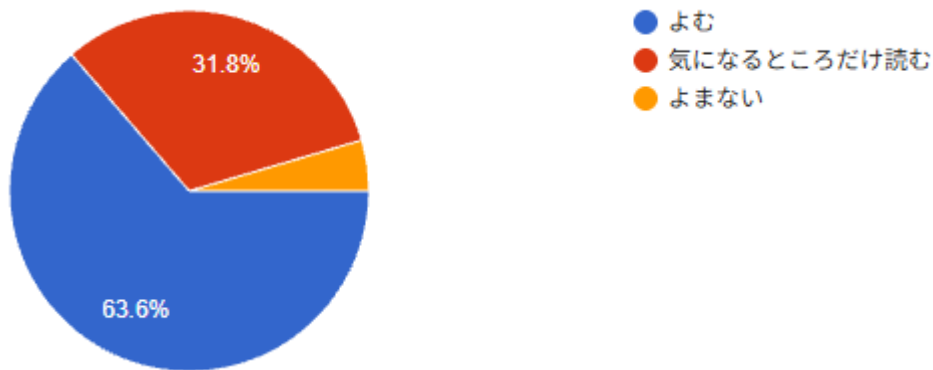
声の小さい人の意見も拾い上げてください

「議会だより おおぐち」について

問11. 「議会だより おおぐち」を、ご存知ですか。



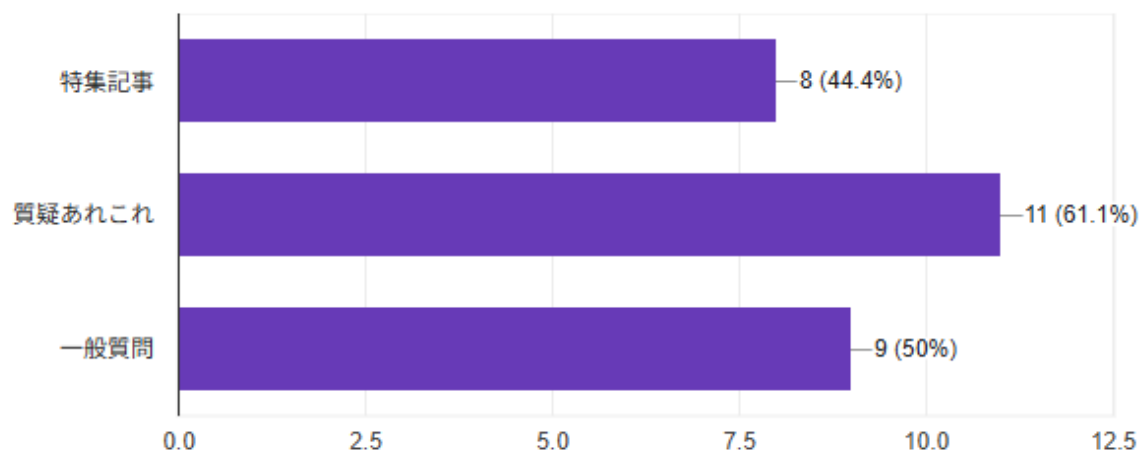
問 1 2. 「議会だより おおぐち」 は、ご覧になりますか。



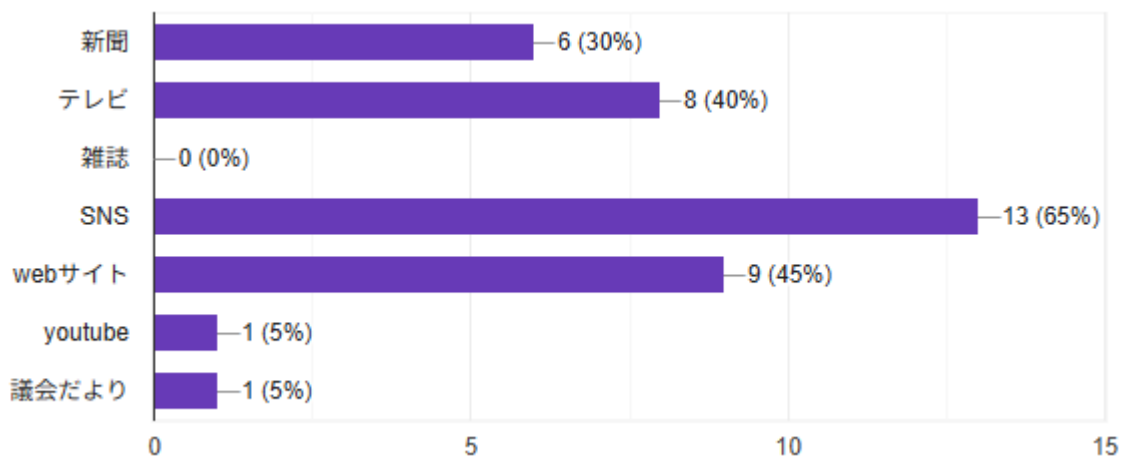
問 1 2. で「読まない」とお答えの方に、その理由を教えてください。

1	義理の両親の家に届くので、見る機会がない。私も読みますと言いつらい
---	-----------------------------------

問 1 3. 「議会だより おおぐち」で、興味のある記事は何ですか。



問 1 4. 普段の情報収集に活用されている手段を教えてください。



その他、ご意見、ご要望等お聞かせください。

1	大口町の HP が見づらいです。探しているものがなかなか見つからないことが有る。誰が見てもわかりやすい HP になると嬉しい。子ども達の意見が定期的に拾う場を作ってほしいです。目安箱のようなものでも
2	議員の皆様日々ご苦労様です。町に住む人、働く人にとって幸せな環境づくりのため、今度もよろしくお願いします。見える議会という方針に賛同いたします。
3	町民に対して開く議会とのお話がありましたが、その機会を作ってほしいと思います。
4	今回初めて参加しました。とても良かったです。町政の事もよくわかりました。
5	朝の大型トラックの運搬の規制（ラッシュを避ける）古い庁舎の建て替えを希望！
6	議会もそうですが、大口町も小牧市のような X（エックス）やインスタでも情報発信をして欲しい（HP や LINE だけでなく）
7	知らないことも多くありがたい話でした
8	沢山の方々の話を聞くことができ、楽しかったです。なかなか逢う機会、話す機会がない方とお逢いできて素敵な機会に参加できました。また機会があったら参加したいと思いました。

## 7. 振り返り

準備段階	開催時期について	昨年が10月開催でありましたが、引継ぎどおり2月開催とした。気温は低かったものの、開催時期としては良かった。開催日前に選挙があったこともあり、動員にやや影響が出た。
	会場について	昨年使用したほほえみホールが確定申告の相談会場となっていたため、本年は1階で実施した。広さも適度で、ちょうど良かった。また、エレベーターや階段での移動が不要であった点も良かったと思う。動員数を踏まえると、今後の会場としても本会場を候補としてよいのではないかと感じた。
	内容について	議会報告会の在り方や動員方法について、改めて検討すべき点があると感じた。一方で、意見交換会については「見える議会」という姿勢が伝わったように感じられ、良かったと思う。
	テーマについて	広聴広報をどのように補完していくかという観点において、有意義であったと感じた。
	部会運営について	本年度は部会制を採らず、委員会内で協議を行った。

	PRについて	<p>本年は議会だよりでの予告、チラシの折り込み、LINE 配信（1回）、またデジタルサイネージの活用を行った。アンケート結果にもあるように、議員による口コミに頼っている現状が見受けられ、内容自体に十分な集客力が備わっていないことがうかがえた。集客については、PR手法の見直しにとどまらず、開催方法も含め、より多くの方に足を運んでいただける仕掛けを講じない限り、現状の改善は難しいと感じた。</p>
	参加者募集について	<p>二次元コードによる読み取りについて「ガラケーでは利用できない」との声もあった。従来の募集方法も残しつつ、参加者の裾野を広げるためにも、引き続き新旧の方法を併用しながら取り組んでいくべきと思う。</p>
当日運営	会場設営について	<p>時間配分や段取りが適切であったため、スムーズに進行することができた。一方で、議会報告会に関しては、所管が議会広聴広報常任委員会であるものの、議会全体として、また議員一人ひとりとして、どのようなスタンスで関わり、どのように協力していくのかについて、あらかじめしっかりと整理しておく必要があると感じた。</p>
	議会報告会について	<p>全体として簡潔明瞭な構成の報告会であった。進行上、特段の問題は感じなかった。質疑応答は設けなかったが、大口町議会の活動はご承知いただけたと思う。</p>
	意見交換会について	<p>ご来場者の皆様に気軽に参加していただけるよう、あえて親しみやすい雰囲気づくりに努めたが、これについては賛否があった。また本来は参加者の意見を伺う場であった、テーブルによっては議員が話し込んでしまう場面も見受けられた。全体としては概ね良かったと感じているが、自由席としたことでテーブルごとに年齢差が生じ、アイデア創出にかなりの差が出てしまった点は課題であると思う。参加人数については、適切であったと思う。</p>
	案内について	<p>受付を含め特に問題はなかった。会場内の案内についても大きな問題はなかったが、議員の待機場所や居場所が明確でない印象があったため、次回に向けて検討する必要があると思った。</p>
	資料について	<p>パワーポイント資料および意見交換に必要な資料は概ねそろっていたが、メモシートを添付することを失念しておりました。次回は忘れずに準備するよう改善すべきであると感じた。</p>
	飲食について	<p>長時間にわたり意見交換を行う場合には、お茶の用意はやはり必要であると感じた。</p>
	アンケートについて	<p>本年度は昨年度との比較を行うため、設問内容をほぼ同様のものとした。その結果、昨年度との差異に気づくことができた点は有意義であったと思う。</p>
	準備品について	<p>問題なし</p>

申し送り事項	<p>準備や設営、役割分担は概ね適切に行われていたが、委員会メンバー以外の議員の役割については、開催前に別途時間を設けて説明や質疑応答の機会を設けたほうが良いと感じた。多少の手間はかかるが、事前に認識を共有しておくことが重要であると思う。</p> <p>また、議員の手持ち無沙汰な様子が、来場者の方にあまり良い印象を与えていないようにも感じた。そのような状況とならないよう、役割や動きに工夫を加える仕掛けが必要であると思う。</p>
--------	--

## 8. 総括

本年度は、議会報告会に加え意見交換会を開催するにあたり、様々な自治体への調査研究を行いました。その結果、いずれの自治体においても「集客」が常に課題となっていることが改めて分かりました。単純な議会報告会のみではさらに人を集めることが難しいことから、意見交換会や講習会、講演会などを組み合わせて実施している自治体もあります。しかし、その意見交換会や講習会、講演会においても、費用をかけなければ集客に苦勞するという状況があり、二重の課題を抱えているのが現状です。

公職者という立場上、集客のために多額の費用を投じることが難しいことは承知しておりますが、多くの方に見聞きしていただければ、開催の本来の意図に反してしまいます。

時代は大きく変化しており、通信技術の進歩はもとより、人工知能（AI）の発展も著しいものがあります。この流れに取り残されることのないよう、私たち議員自身も日々アップデートを重ね、議会の伝え方や見せ方を工夫していく必要があります。必要であれば、議会報告会の在り方そのものについても再検討すべきであると感じました。

一方で、人と人との顔を合わせ、真剣に思いを伝え合うことの重要性は、今後さらに増していくものと考えます。したがって、安易にインターネット配信等のみに頼るのではなく、様々な可能性を模索しながら、大口町議会の発展と、大口町全体の意識向上につなげていくべきであると考えております。

最後に、こうした機会を通じて得たご意見を、一般質問などを通じ、町民の声として行政へしっかりと届け、意見交換会の有用性を町民にご理解いただくことがやはり重要と考えます。以上改めて各議員にお願いを申し上げ、総括とします。